川口町公民館報
公民館報
第35号
発行人 関平吉
編集人 金子真
印刷所 山崎印刷所

教育課程の改変について

北魚沼郡教育振興会長 宮木喜一郎

小学校の一年に入学したころは、東西もわからなかった子供達も小学校を終り、中学三年を卒業するころになると、親達は子供の成長を喜ぶと同時に先生方に感謝し、学校教育の重要なことをつくづく感じます。

現在、小、中学校で行われている教育は、昭和二十六年に決定された学習指導要領によって、実施されています。

しかし十年一昔といわれますが今日のような日進月歩の時代では、教育も絶えず反省され改善されねばなりません。

現在の教育内容によって行われてきた小、中学校の教育の結果には、敗前のそれに比べてたしかによいところ、例えば子供の興味に即し生活に結びついた学習が行われるようになって、学校内が明るく、子供の学習態度も積極的になったとその他いろ〳〵ありますが、一方これに対していろ〳〵な批判がなされてきたことは、皆さんがよくおわかりのとおりです。

第一は児童生徒の道徳性が低下したということでした。これまでは道徳教育は学校においていろ〳〵工夫して行なわれてきたのですが、どうもその行動を見ると日常生活の基本的な行動様式の点、また行動の奥になくてはなくてはならない道徳的心情や正利善悪の判断力も欠けている。このような状態を見て道徳的に立派な子供を育て、世間の要望にこたえ、国際社会人として恥ずかしくない日本人を供養するためにも、学校に於ける道徳教育を一段と徹底しなければならない。そのためには、生活に密着した観念的に教育課程を再検討し、これを改善していかねばならなかったのであります。

第二の問題は基礎学力の低下ということでした。新教育になってから、どうも生徒の学力が落ちたのでは、特に基本的、基本的な事がら十分理解し、これを身につけている面が少ないのではないかという世間の批評もあがりまして、全国の学力調査の結果を見てもそのような傾向がないとはいえません。

第三は、科学技術教育を振興しなければならないという問題であります。ここ十年ほどの間は、世界の科学、産業の進歩は実にめまぐるしく、特に原子科学に代表される科学界の飛躍的な進展、またオートメーション化による産業の合理化、能率化には目をみはるものがあります。わが国の科学、産業を世界のレベルまで高め、さらにそれを越えて進展させるためにどうしても改善していかねばならないのであります。

第四の問題は中学校に於ける生徒の進路や特性に応じた教育を徹底していくということであります。これまでの中学教育では、進学する者も就職する者も大体同じような教育を受けるようになっていましたが、個々の生徒の進路と特性に応じてそれぞれもっとも適切な教育が受けられるように改善する必要があると考えられました。

以上四つの問題と地理、歴史、教育の改善充実、身体の健康安全と情操のとうや、小、中の教育内容に一貫をもたせる工夫、教育課程の最低基準を示すとの方針により、小、中学校の教育課程の領域を明らかにされます。すなわち、教育課程は、各教科、道徳、特別教育活動及び学校行事の四領域をもって編成することになります。教科の面については、小学校は、国語、社会、算数、理科、音楽、図画工作、家庭、体育の八つで従来の通りであります。

中学校では国語、社会、算数、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭の八つで従来の図画工作は、そのうちの工作の中に含まれ、新しく設けた技術家庭にゆずって、農術となり、従来の女子学年調理、被服製作（編物洗濯を含む）設計製図家庭機械、家庭工作、第二学年調理、被服製作（ししゅうを含む）家庭機械、第三学年調理、被服製作（染色を含む）保育、家庭機械、家庭工作

以上簡単に要点を述べましたが、これを実施するための準備として二十四、五年は移行期間として完全実施するためには急速に施設、設備の充実を図らなければなりません。

六、三教育が実施されてから既に十年を経過し、学習指導に生活指導に、体育は夏季間は一般的に実施されておるが、殊に冒険的な段階より始めることは容易であると思われる。

七、教育は、これ総べて社会教育の分野であるとの観点に立脚教育の重要さを認識されて、逐年この予算も増額になり、特に本学度の大蔵省原案では五〇%増の補助が考慮されている等きく時、当分館の活動を静かに反省して見ることも無駄とは思われません。

十年一日の如く、長期間の民間婦人の指導と練習だけが活動の全部のように自己陶酔を感じさせ方ではやり切れない。理ッ子の狙いを含んでいる。この活動が、もう一歩前進してもよい時期が来ているのである。

井の中の蛙である門外漢並の鑑から天井を覗いた政官に成る心配があって恐縮です。

編集氏から「メモを入れて書け」との厳命ですが自らの教育の八つで従来の図画工作は、そのうちの工作を新らしく設けた技術家庭にゆずって、農術となり、従来の女子学年調理、被服製作（編物洗濯を含む）設計製図家庭機械、家庭工作、第二学年調理、被服製作（ししゅうを含む）家庭機械、第三学年調理、被服製作（染色を含む）保育、家庭機械、家庭工作

以上簡単に要点を述べましたが、これを実施するための準備として二十四、五年は移行期間として完全実施するためには急速に施設、設備の充実を図らなければなりません。

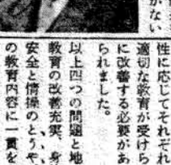
六、三教育が実施されてから既に十年を経過し、学習指導に生活指導に、体育は夏季間は一般的に実施されておるが、殊に冒険的な段階より始めることは容易であると思われる。

七、教育は、これ総べて社会教育の分野であるとの観点に立脚教育の重要さを認識されて、逐年この予算も増額になり、特に本学度の大蔵省原案では五〇%増の補助が考慮されている等きく時、当分館の活動を静かに反省して見ることも無駄とは思われません。

十年一日の如く、長期間の民間婦人の指導と練習だけが活動の全部のように自己陶酔を感じさせ方ではやり切れない。理ッ子の狙いを含んでいる。この活動が、もう一歩前進してもよい時期が来ているのである。

井の中の蛙である門外漢並の鑑から天井を覗いた政官に成る心配があって恐縮です。

編集氏から「メモを入れて書け」との厳命ですが自らの教育の八つで従来の図



わけでもありません。

そこで小、中の義務教育に於ける保健衛生体育の施設、設備の御援助を請願致します。

具体的に申上げますと

学校給食の給食設備をして頂きたい。給食の器具及び調理室を各校に急速に整備すべく予算を計上して頂きたい。

ウインタースポーツのスキー教育のためにスキーを持たない児童生徒の為に学校備品としてスキーを備え付けるべく御援備願い度い。

PTAの会員の皆々様にも十分と御協力を願い良き後援者を育生すべく努力致しましょう

学校教育に望むもの

田変山中小学校 PTA会長

小学校の一年に入学したころは、東西もわからなかった子供達も小学校を終り、中学三年を卒業するころになると、親達は子供の成長を喜ぶと同時に先生方に感謝し、学校教育の重要なことをつくづく感じます。

現在、小、中学校で行われている教育は、昭和二十六年に決定された学習指導要領によって、実施されています。

しかし十年一昔といわれますが今日のような日進月歩の時代では、教育も絶えず反省され改善されねばなりません。

現在の教育内容によって行われてきた小、中学校の教育の結果には、敗前のそれに比べてたしかによいところ、例えば子供の興味に即し生活に結びついた学習が行われるようになって、学校内が明るく、子供の学習態度も積極的になったとその他いろ〳〵ありますが、一方これに対していろ〳〵な批判がなされてきたことは、皆さんがよくおわかりのとおりです。

第一は児童生徒の道徳性が低下したということでした。これまでは道徳教育は学校においていろ〳〵工夫して行なわれてきたのですが、どうもその行動を見ると日常生活の基本的な行動様式の点、また行動の奥になくてはなくてはならない道徳的心情や正利善悪の判断力も欠けている。このような状態を見て道徳的に立派な子供を育て、世間の要望にこたえ、国際社会人として恥ずかしくない日本人を供養するためにも、学校に於ける道徳教育を一段と徹底しなければならない。そのためには、生活に密着した観念的に教育課程を再検討し、これを改善していかねばならなかったのであります。

第二の問題は基礎学力の低下ということでした。新教育になってから、どうも生徒の学力が落ちたのでは、特に基本的、基本的な事がら十分理解し、これを身につけている面が少ないのではないかという世間の批評もあがりまして、全国の学力調査の結果を見てもそのような傾向がないとはいえません。

第三は、科学技術教育を振興しなければならないという問題であります。ここ十年ほどの間は、世界の科学、産業の進歩は実にめまぐるしく、特に原子科学に代表される科学界の飛躍的な進展、またオートメーション化による産業の合理化、能率化には目をみはるものがあります。わが国の科学、産業を世界のレベルまで高め、さらにそれを越えて進展させるためにどうしても改善していかねばならないのであります。

第四の問題は中学校に於ける生徒の進路や特性に応じた教育を徹底していくということであります。これまでの中学教育では、進学する者も就職する者も大体同じような教育を受けるようになっていましたが、個々の生徒の進路と特性に応じてそれぞれもっとも適切な教育が受けられるように改善する必要があると考えられました。

以上四つの問題と地理、歴史、教育の改善充実、身体の健康安全と情操のとうや、小、中の教育内容に一貫をもたせる工夫、教育課程の最低基準を示すとの方針により、小、中学校の教育課程の領域を明らかにされます。すなわち、教育課程は、各教科、道徳、特別教育活動及び学校行事の四領域をもって編成することになります。教科の面については、小学校は、国語、社会、算数、理科、音楽、図画工作、家庭、体育の八つで従来の通りであります。

中学校では国語、社会、算数、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭の八つで従来の図画工作は、そのうちの工作の中に含まれ、新しく設けた技術家庭にゆずって、農術となり、従来の女子学年調理、被服製作（編物洗濯を含む）設計製図家庭機械、家庭工作、第二学年調理、被服製作（ししゅうを含む）家庭機械、第三学年調理、被服製作（染色を含む）保育、家庭機械、家庭工作

以上簡単に要点を述べましたが、これを実施するための準備として二十四、五年は移行期間として完全実施するためには急速に施設、設備の充実を図らなければなりません。

社会教育のあり方

西川口小学校 布施芳衛

当分館活動は、上から押しつけられた、住民のためにいろいろと話しをしているけど、私はよいような悪いような、変な気持ちがあるのでしかたがないのでも毎日家のでカルタやトランプをしました。特におもしろかったのは、友達や、親戚の人達をよく理解しそして仲よく遊ぶことができました。

道路の悪いことでは各高い新潟県その汚名を返回せんとして寒い風の日も雪の日も黙々と励んでくれる人達である。忘れてならない人達である。

公明選挙の意味

一、選挙を通じて政治をよくすること
二、悪いことをする人を選ばないこと
三、金のかからない選挙をやること
四、選挙違反をなくすること
五、投票率をよくすること（棄権をしないこと）
六、自分の考えでえらぶこと（情実のないこと）

今まで述べたような公明選挙の重要な意味をよく理解していただくために、具体的にどうすべきかは、話しあい活動によって解決できるものと思います。

話しあいの必要なわけ

私達のくらしの中には自分のやりたいことが思うように出来ないとか、親類づきあい親と子の問題などいろ〳〵な悩みが沢山あります。私達は皆とちがって複雑なこの世の中に生きているのですから、私達の目の前に現われるこうした問題は今までのように有名人や専門家の話しをきくだけで解決出来るというものではなくなって来ています。おなじようなくらしをしている有権者数男二三四三人女二五八〇人計四九二三人投票率男八六、六〇%女八六、一二%平均八六、三五%でありました。

大部分を輸出！ だがこわい相場の変動

おらが町の産業と観光めぐり（その二）

……川口毛皮会社を尋ねて……

年々賑やかになってきた陣の町の中央、川口文化劇場の前に、木造ではあるが大きな建物がデンと座っている。ここが新潟毛皮株式会社である。

毛皮会社といっても別に毛皮を作っている処ではないのことは承知しながらドアをノックした。社長自らの二階に上ってみるとあるお出迎いで事務室に案内されたが、一見無著をみられる方がストーブを囲んで何やらの相談。時期的に今や最盛期を迎えたことを感じとった。

さながら皮の動物園？

先を急ぐ著者は、早速社長の話しを聞くことにした。

「化物屋敷みたいですよ」と言ってのとおり、いろ〳〵の動物の毛皮があっちこっちにギッシリ積重ねて、こういう場面を始めて見た著者はちょっと異様な感じをうけた。更に二階に上ってみるとあるキツネ、タヌキ、ムジナ等化ける専門の動物から、テン、モモンガ（パンドリ）はては可愛いユリス、ウサギと云つた動物の皮が、上から吊り下げたり、棚に並べたり一パイある。（写真参照）品質の選あり、たちである等々上げれば強ほりないことでしょうがこれ等の製品の多くが一般に理解されつつあるのではないかと思われます。

生長産業の最後上にある幼児児童生徒の時代に長村の観念的なことを捨て営業の補給に頂いて体力の強い健康で明るく強い性格を持つ後継者を作ることを希望致します。

一、保健衛生の面から学校給食を実施して児童生徒の体力を増強する目的として蛋白質の給源となる牛乳或は粉乳を与えることにある。経済状態より一概に完全給食は望めないが季節的な段階より始めることは容易であると思われる。

二、体育では夏季間は一般的に実施されておるが、殊に冒険的な段階より始めることは容易であると思われる。

三、教育は、これ総べて社会教育の分野であるとの観点に立脚教育の重要さを認識されて、逐年この予算も増額になり、特に本学度の大蔵省原案では五〇%増の補助が考慮されている等きく時、当分館の活動を静かに反省して見ることも無駄とは思われません。

十年一日の如く、長期間の民間婦人の指導と練習だけが活動の全部のように自己陶酔を感じさせ方ではやり切れない。理ッ子の狙いを含んでいる。この活動が、もう一歩前進してもよい時期が来ているのである。

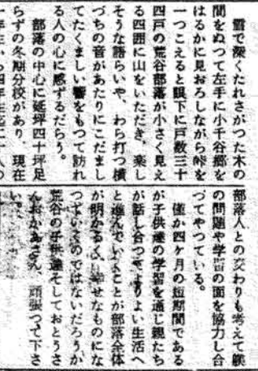
井の中の蛙である門外漢並の鑑から天井を覗いた政官に成る心配があって恐縮です。

編集氏から「メモを入れて書け」との厳命ですが自らの教育の八つで従来の図

冬期分校訪問記……（その二）

荒谷冬期分校

雪で深くたれさがつた木の間をぬって左手に小千谷郡の部落人との交わりも考えて親の問題や学習の面を協力し合うべく努めている。



僅か四ヶ月の短期間であるが子供達の学習を通じ親たちが話し合うようよい生活へと進展していくことが部落全体が明るくふんいきをもたらしたのではないだろうか。

荒谷の子供達をよく理解しておりさる教師あるべき。頑張つて下さい。

役場だより

よい公僕となるために

役場職員の研修会発足

私達公務員は公僕ともいわれ、公共への奉仕者であつて憲法第十五条には「すべて公務員は全体の奉仕者であつて一部の奉仕者でない。」と定められています。

奉仕とはサービスのことであつて相手の立場と要望とを知つて、少しでも相手のために役に立ち、その要望に叶うように処置して差上げることだと考えます。

さて私達役場職員は果たしてこの点どうであつたか、「住民の皆さんに対して親切応待しているかどうか。」「事務を迅速に処理しているかどうか」「できるだけ経費を節約する努力が常になされているかどうか」といろいろ反省されます。

この点私達は自ら認識して、立派な公僕となるために今まで以上の勉強と努力が必要と職員会員の盛り上がりにより職場研修会を実施することになりました。

研修方式は毎週土曜日に一時間半程度と事務の能率化、法律の勉強、経費の節約のこと、省り高い教養を身につけることなどを内容とし職員全員手をつなぎ、足なみを揃えて社会公共の福祉に奉仕する職責を果たそうというわけであります。

編集後記

珍らしく二月の半ばにして雪に自転車を乗り廻す、記憶を辿ってみてもちよつと思い当らない。ソ連の宇宙ロケット発射、国内では黒太子妃決定と多政に亘って昨年は目まぐるしかつたが、さて今年はどうだろう、こうしているうちに時は刻一刻と過ぎていく。この暖冬異変で又何か人類をあつとゝいわせるニュースがありそうな予感がする。

川口町の役場職員の研修会が職員の資質の向上を目指し和やかなうちに発足した。すばらしい成果を又この紙面にの町民の皆さんによろこんでもらうことを期待したい。

仇く者に歓びを与えて

……町失業対策事業進む……

午前八時、遠目の労働にうな笑声がこれらの人達を自ら奮起させ、まだ暗い中に今日の無事を祈りつつ、家族の途中、春とは名ばかりの冷めたい風が容赦なく頬をさす。和やかな話し合い、軽やかな仕事に専念している小山さんは手帳にはさまれている散労

女性の川口先生は初めての仕事に頑張っている。

お正月の思い出

本沢小 六年 島野 コト

正月、聞くたびけでもわらいたくなるようなれしさが心の底からわいてくる。

去年のくれに徒遊と徒朝指折り数えて待つたお正月も、すぎ去つた今思い出して、今までの正月の中でも今年の正月が一番楽しかった。

家の人とかるた、トランプしてわらつたり思い出してもきりがないほど楽しい。

此んな事もあつた。おかしが食べたい時姉妹と三人で、お金を出し合つて、キヤラメル又私の家では今年は小犬をもらつてきたので、もつぱら話題が半常にお酒が好きなので、時々失敗し、私達姉妹をやな思いをさせるのが小犬がいるので此んな事が無かつた。父がお酒をのんでも、母はあまりおこらない。又御飯の時家の人と同じ食べ物を食べさせて、御飯時は大変に、にぎやかである。残念な事に、今年は雪が無い正月、父や母は「雪がなくていいあんばいだ」などと言つて家にいて楽しかつた。

短歌

関秀月

雪どけの水美しく
陽に映えて
春の小川は
さらさら流る

夕くれの風まだ寒き
故里
梅のにおいて
春は来にけり

見に行く吾は
涙こらえて

花だよりラジオに聞いて
此の里は
雪に埋れて
春を待つなり

暖かな雨のつづきて
昨日今日
雪、ごつそりと
ぬすまれし如

短歌

関秀月

雪どけの水美しく
陽に映えて
春の小川は
さらさら流る

夕くれの風まだ寒き
故里
梅のにおいて
春は来にけり

見に行く吾は
涙こらえて

花だよりラジオに聞いて
此の里は
雪に埋れて
春を待つなり

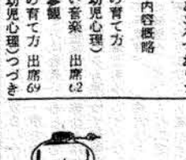
暖かな雨のつづきて
昨日今日
雪、ごつそりと
ぬすまれし如

新潟県その汚名を返回せんとして寒い風の日も雪の日も黙々と励んでくれる人達である。

道路の悪いことでは各高い

そして仇く者の楽しさを味わいたいのだと。

新潟県その汚名を返回せんとして寒い風の日も雪の日も黙々と励んでくれる人達である。

しつかりたのみます。

1・12 ●見童園の見方
・子供の育て方 出席60
（叱り方ほめ方）
家庭婦人学級グループ会あり
1・27 ●授業参観
・楽しい音楽
・子供の育て方 出席82
（叱り方ほめ方つづき）
2・9 ●授業参観
・大人の勉強の目標と
しつけ
講師 北原社教主事 出席97
2・21 ●小学校の社会科でとり上げているもの
・勉強のし方実習
（子供の編付）
・小学校社会科でとり上げるもの 出席61
今後予定されている内容
・社会時事問題
・教育諸問題
・望ましい読書
・親と子の保健体育
・小学校のローマ字について
・小学校理科で、何をどこまで教えるのか
・メートル法のABC
・児童の道徳性について
以上の内容は希望調査に基いて計画されたもので、一回二時間から三時間位、生徒になり切つて学習したいと云う熱望のものです。
尚講師の西川口小学校の職員が引き受け、共に研修を深め、話し合いの問題点は整理して、明日の生活に役ようと努めています。
学校側で解決が容易でない問題は適当な講師の御講話を聴き、更に広く高く教養を深めて行きたい。
母親学級を通して、父親学級開設以上の効果が上がる様念じています。
1・12 ●見童園の見方
・子供の育て方 出席60
（叱り方ほめ方）
家庭婦人学級グループ会あり
1・27 ●授業参観
・楽しい音楽 出席62
・子供の育て方 出席82
（叱り方ほめ方つづき）
2・9 ●授業参観
・大人の勉強の目標と
しつけ
講師 北原社教主事 出席97
2・21 ●小学校の社会科でとり上げているもの
・勉強のし方実習
（子供の編付）
・小学校社会科でとり上げるもの 出席61
今後予定されている内容
・社会時事問題
・教育諸問題
・望ましい読書
・親と子の保健体育
・小学校のローマ字について
・小学校理科で、何をどこまで教えるのか
・メートル法のABC
・児童の道徳性について
以上の内容は希望調査に基いて計画されたもので、一回二時間から三時間位、生徒になり切つて学習したいと云う熱望のものです。
尚講師の西川口小学校の職員が引き受け、共に研修を深め、話し合いの問題点は整理して、明日の生活に役ようと努めています。
学校側で解決が容易でない問題は適当な講師の御講話を聴き、更に広く高く教養を深めて行きたい。
母親学級を通して、父親学級開設以上の効果が上がる様念じています。